

第3回門真市立青少年運動広場・テニスコート及び運動広場  
指定管理者候補者選定委員会会議録

1. 日 時 平成20年10月31日（金）午後1時20分～午後2時
2. 場 所 門真市 教育委員会3階 第1会議室
3. 出席委員 下浦委員長・桂副委員長・柳原委員・北口委員・東田委員
4. 事務局 生涯学習部 スポーツ振興課

【事務局】

ただいまから、第3回門真市立青少年運動広場・テニスコート及び運動広場指定管理者候補者選定委員会を開催いたします。本日の出席状況ですが、委員5人中5人が出席されておりますので会議が成立していることを報告させていただきます。それでは、委員長よろしくお願いたします。

【委員長】

《委員長挨拶》

本日の会議の進め方について事務局より説明をお願いいたします。

【事務局】

《配布資料確認》

本日の会議は、まず第2次審査の集計を事務局の方で行い、その結果とお手許にございます第1次審査結果とを総合点数化し、それを基に総合的に判断していただき、委員の皆さんの意見を集約し、最終的に指定管理者候補者と第2順位を選定していただきたいと存じます。よろしくお願いたします。以上です。

【委員長】

それでは、2次審査の集計をさせていただきます。

《事務局集計》

【委員長】

それでは、集計結果のコピーをご覧ください。1位は、ジャパングリエイト。得点は336です。2位は、C団体得点は311です。3位は、A団体得点は264です。以上の結果となりました。この結果を踏まえ、委員の方からご意見をお願いたします。

【委員】

1次審査と2次審査の総合点を教えてください。

【事務局】

A団体一次審査332、二次審査264。総合596点。ジャパングリエイト、一次審査386。二次審査336。総合722点。C団体、一次審査369。二次審査311。総合680点。

【委員長】

ありがとうございました。今の発表に基づきまして、順位について、総合1位、ジャパンクリエイティブ。総合2位、C団体。総合3位、A団体という形になっています。これにつきまして何かご意見ありましたら、お願いいたします。

【委員】

今回の総合、1位、2位、3位の結果は、私も同じ評価をいたしました。A団体については、芝生化や井戸を掘るなど企画面ではよかったです。プレゼンテーションを聞いていく中で、経費の面など不明瞭で、実現可能性が無い提案をされていると感じました。経営状況も、ジャパンクリエイティブさんと比較すると少し厳しいかなと思いました。C団体は、指定管理料470万円を落とすための経費に自主事業にテニス教室を2面していく中で、テニスコートの利用率が高い中で、テニス教室を2面使うことは、市民の利用に阻害するのではないかと思いました。1位のジャパンクリエイティブさんは、ありきたりな提案なのですが、すべて実現性のあることを言うておられたので、普通の点数をつけさせていただきました。他の2社は、実現の可能性が低いことから、普通よりもマイナスに判断しました。

【委員長】

総合点の評価について異議はないということですね。

【委員】

はい。

【委員長】

実現可能性を評価したのですね。

【委員】

はい。

【委員長】

他にございますか。

【委員】

私は、プレゼンテーション聞かせていただいて、若干C団体の方がジャパンクリエイティブよりよいと思ったのですが、実現性で、テニスコートの利用が高いにもかかわらず、事業ができるのかというのは、実現可能性が難しいと思っています。このようなことにより、ジャパンクリエイティブさんの方がよいように思います。指定管理料につきましても、ジャパンクリエイティブさんの方が少しですが安いということ、財務の安定性については、C団体の方が大企業であるので高いですけども、ジャパンクリエイティブさんは2年間の実績もお持ちですし、アンケート調査により市民のニーズもお持ちでありますので、1位、2位の結果は妥当かと思っています。3位のA団体は、井戸を掘るなど言うておられましたが、効果があるのかまた、実現の可能性が低かったので3位になられたことも、異論ございません。

【委員長】

では、この結果に異論なしというご意見ですね。

【委員】

はい。

【委員】

私も各委員おっしゃった内容と変わるところはないのですが、指定管理料というところに、私としては、1番関心のあるところでありますが、3社ともそんなにも大きな差がないところの中で、今、2人の委員さんがおっしゃったことを踏まえ、指定管理料に大きく考える必要が少なく、やり方、方法、実現性を重要視し、私もこの結果でよいかと思っています。

【委員長】

得点順位に異論なしということですね。

【委員】

はい。

【委員】

結論に関して異論ありません。ただ、C団体の件につきましては、非常に安定性があり、テニスコートについて、満杯といっても毎回、同じ10人のグループがいて、10人の申込があり、その中で何人かの人に当たって、取っているというのが現状だと思います。初めてテニスをする人にとっては、テニス教室で初心者でも体験できることは、私は魅力的だと思いました。しかし、運動広場については、まったく触れられてなかったのが非常に悩みました。ジャパנקリエイトさんも、初めに言っておられたことをなかなか実行されていなかったが、やっと少しだけサッカーなどをやりかけていましたから、それをもっと活性化されればよいのではと思いました。テニスコートについては、今指導など、どのようになっているのかは、定かではないと思いますが、その辺りを天秤にかけて、僅差でジャパנקリエイトさんの方が着実と思いました。

【委員長】

各委員の方の意見を聞く中で、総合得点の順位は、特に異論がなかったということでした。追加のご意見がありましたら、お願いしまして、特にないようでしたら、この順位で選定することといたします。追加のご意見ございますか。特にございませんか。ありがとうございました。結果等について慎重に審査していただいた、順位につきましては、得点順位通りに1位は、ジャパנקリエイト。2位は、C団体。3位は、A団体となりました。この結果を持ちまして、本選定委員会といたしましては、株式会社ジャパנקリエイトに指定管理者の候補者とするようになります。また、次点につきましてはC団体を選定することにいたしたいとしますが、このことにご異議あり

ませんか。

《各委員異議なし》

【委員長】

次席のC団体は、ジャンクリエイトが指定管理者に指定するのに著しく不適當な事由が生じた場合に、指定管理者の候補者とすることになります。よろしいでしょうか。

【委員】

はい。

【委員長】

それでは、そのように教育委員会に具申いたします。選定理由につきましては、ご協議いただいた内容を、事務局で整理しまとめた上で、各委員にご報告、ご承諾を得、その後に、私のほうから教育委員会に具申することといたしてよろしいでしょうか。

【委員】

はい。

【委員長】

それでは皆さんどうも長時間ご苦労様した。